はだの文化通信 vol.6 2023.7
企画 クアーズテック秦野カルチャーホール指定管理者 ㈱タウンニュース社
harmonia ハルモニア

30年続く文化発信拠点

イオン秦野SCそば 丹沢美術館

地元秦野市をはじめ近隣の人たちが楽しめる各種展示などを行い、秦野の芸術・文化の振興と発信の場としての一翼を担っている「丹沢美術館」（秦野市寿町6の19みどりやビル2階）。イオン秦野ショッピングセンターすぐそばという訪れやすい立地から、多くの市民に親しまれている。

丹沢美術館は、昨年急逝した露木順三氏が1988年に設立した私設の非営利美術館。当初は東田原にあった同氏の自宅の一部を改装した展示スペースだった。

記念すべき第1回目の展示会は、下園功氏の「人形展」。これ以降、油彩・水彩など絵画や木版画、写真、彫刻、陶芸、書からコンサート、映画、演劇、舞踏など様々な分野の延べ300人近くが芸術活動を展開してきた。

美術館はその後、1998年に今のビルの3階に移転し、2000年に現在の場所となった。

作品が展示された館内の様子（写真は今年6月に行われた露木順三展）

若手育成の場に

同美術館は館長を務めた露木氏をはじめ、開館当初から共に活動していたアーティストを中心に構成されていた「支援委員」が企画・運営を行ってきた。「空間プロデュースから考えて欲しい」と個展を中心に行い、時には作家同士の化学反応を期待するグループ展も開催。ここには露木氏の「来場者とのコミュニケーションを大切にし、作品への理解と親しみを深めて欲しい」という思いがあった。

また、「若手作家の支援」という側面も持ち、発掘してきた地元の新人作家の初個展も多々開催。ここで自信をつけた人、来館者の誘いで銀座で個展を開いた人、フランスへ渡った人など、丹沢美術館から羽ばたいたアーティストも少なくないという。

新たな美術館へ

開館から35年。館長だった露木氏の逝去をきっかけに、今年1月から丹沢美術館は新たなスタートを切った。「この場所をなくしたくない」という思いから、会員アーティストが中心となり運営委員会を設立。同委員会が企画・運営に携わり、アーティストたちの理想の場所をアーティスト自身で作り育てる「新しい美術館の形」を模索していく。

丹沢美術館は会員アーティストだけでなく、秦野市とその近隣在住の作家なら、誰でも気軽に利用することができる。また、運営委員会では新たなアート会員や賛助会員など、地域の文化振興に賛同してくれる人の協力も随時受け付けている。

個展の開催やアート会員・賛助会員への入会など美術館への問い合わせは、二次元コードからアクセスできるホームページ内にあるメールまたはLINEへ。

問合せはHP内のメールまたはLINEへ

「丹沢」に込めた思い

丹沢美術館の創設者で、館長を務めていた故・露木順三氏。株式会社みどりやの代表取締役や秦野市議会議員などを務めた同氏は、自身も油絵やデッサン画など芸術作品を創作するアーティストとしての顔を持っていた。美術館が毎年開催している「ハート展」に必ず自身の作品を出展し、晩年は立体物制作にも意欲的だったという。

設立者の露木順三氏

口癖のように文化と表現の大切さを口していたという露木氏は公立美術館建設を目指し、「丹沢を見渡せる白亜の美術館にしたい」という夢を抱いていた。その思いを表すように同館の封筒や名刺には、露木氏の描いた丹沢の山並が使われている。

丹沢美術館 夏のワークショップ

ロックバランシング 7/22(土)・8/26(土) ※予約締切前日
①10:00～12:00 ②13:00～15:00 各10名
参加費1人1,000円／親子1組1,500円 小3以下無料 講師／かねきのぶひろ

レジン・樹脂講座 7/27(木)・8/3(木)・8/10(木) ※予約締切前日
①初級 各日10:00～12:00(UVレジン) 小1以上・10名 参加費1人1,000円
②中級 各日13:00～15:00(2液性レジン、ポリエステル樹脂) 高校生以上・3回セット10名 参加費1人5,000円(3回分) 講師／三嶋眞人

和ろうそくを作る 7/30(日) ※予約締切 7/27(木)
①10:00～12:30 ②14:00～16:30 各8名
参加費1人2,500円 ※10歳未満は保護者同伴 講師・和ろうそく-Yagi-〈都内唯一の和ろうそく職人〉

落語入門＋寄席 8/1(火) ※予約締切前日
①10:00～12:00 ②13:00～15:00 ③16:00～18:00 各20名
参加費1人2,000円 小学生以上 講師／柳家緑也

糸紡ぎ 糸のなりたち 8/5(土)羊毛・8/6(日)ペットの毛 ※予約締切前日
13:00～16:00 各8名(子どもは保護者同伴)
参加費各3,000円(道具レンタル・羊毛&ミニ綿枠付) 講師／木下愛

いま戦争を考える —未来への座談会— 8/15(火) ※予約締切前日
「父はこういうことを言いたかったんじゃないか」
14:00～15:30 参加費1人1,000円／小中学生無料
講演／山本厚生(映画『ラーゲリより愛を込めて』のモデル 山本幡男氏の次男)

木炭で描くぶどう 8/25(金) ※予約締切8/20(日)
①10:00～12:00 ②14:00～16:00 各8名
参加費1人1,500円 ※小1以上
持ち物／食パン2～3枚(安価なもので OK・消しゴムとして使用)
講師／多田敏子

お申込みの際は、メールの件名にワークショップ名、内容に氏名、住所、電話番号、人数、子どもの年齢(参加する場合)、希望の回と時間を明記。

問合せ・申込み ✉tanzawabi@gmail.com LINE ※丹沢美術館 友だち追加→
☎0463-83-9550(問い合わせのみ・水～日13時～18時)

カルチャーパーク彫刻探訪 Vol.3

ボノボの父子 作・松本宗堂

階段状彫刻メタモルフェー 作・林田滋

噴水状彫刻メタモルフェー 作・林田滋

家族 作・土屋健

蒼い空 作・小島弘

秦野市が「彫刻のまち」なのを知っていますか？駅周辺や公園など、実は景観に調和し、さりげなく身近にアートが存在しています。
特に秦野市カルチャーパークは彫刻の宝庫なんです！そんな彫刻の数々を「はだの文化通信ハルモニア」内で少しずつ紹介していきます。散策ついでに、見つけてみてくださいね。

クアーズテック秦野カルチャーホール（秦野市文化会館）公演ガイド

ラテンの夕べ

アントニオバンド、夏の夜の饗宴 in 秦野
サントリーホールで12年連続単独公演を敢行！日本のサンバ界を代表する弾き語り歌手・アントニオ。いよいよ、登場！

チケット発売中
2023年8月27日(日)
開場 17:30 開演 18:00
小ホール
チケット料金 3,000円 全席自由

タウンニュース × ケイアンド presents

Godiego Live! 2023

チケット発売中
2023年10月22日(日)
開場 15:00 開演 16:00
大ホール 全席指定
チケット料金 前売8,000円・当日8,500円

予約制
ランチタイムコンサート 夏休み特別企画
コンサート＆演奏体験を楽しもう！

紙芝居と音楽による「ねずみのすもう」
演奏曲目 ・ラデツキー行進曲（シュトラウス1世）・ハンガリー舞曲 第5番（ブラームス）ほか

ヴァイオリンを演奏してみよう！
小さいお子様から大人の方まで、体にあった様々なサイズの楽器をご用意しています。

2023年8月2日(水) 2回公演 ①10:30開場/11:00開演 ②13:30開場/14:00開演
会場：第1練習室（2階レストラン隣室）
参加費 2,000円［大人（中学生以上）1名＋お子様（3歳～小学生）1名・1ドリンク付き］
お子様（3歳～小学生）1名追加＋500円（1ドリンク付き）、2歳以下無料

ドキュメンタリー映画
掘る女 縄文人の落とし物
上映会
チケット発売中
2023年8月9日(水)
午前の部 10:00(9:30入場)
午後の部 13:30(13:00入場)
チケット料金 大人1,200円、こども(小・中・高生)200円
小ホール 全席自由

チケットのお求め お問い合わせ 窓口販売 クアーズテック秦野カルチャーホール(秦野市平沢82) TEL 0463-81-1211

※ご来場の際は検温のご協力をお願い致します。 ※ラテンの夕べ、Godiego Live! 2023 につきましては、未就学児のご入場は保護者ご同伴の場合でもご遠慮いただいております。